

気体吸着による粉体(固体)の比表面積測定方法

Z 8830 : 2001

正誤票

ページ	位置	誤	正
2	(4.の3行目に参考を追記する。)		参考 表1 記号中, 最下行の V_a の SI 単位が $\text{mm}^3 \cdot \text{g}^{-1}$ となっているが, 標準状態における気体としての体積である $\text{cm}^3\text{STP} \cdot \text{g}^{-1}$ という単位もはん(汎)用的に使用されている。
3	表1, 記号 (ISO 記号) 表1, 要素 1~2 行目 表1, IUPAC記号	$P \quad V_s$ 分断面積 $P \quad V^s$	$p \quad V_a$ 分子断面積 $p \quad V^a$
17	解説表2 (解説表2の下に備考を追記する。)	吸着量 V/V_m	吸着量 V_a/V_m 備考 V_m : 比単分子層吸着容積 ($\text{mm}^3 \cdot \text{g}^{-1}$)。ただし, V_a の単位を $\text{cm}^3 \cdot \text{g}^{-1}$ とする場合は, V_m の単位も同じ $\text{cm}^3 \cdot \text{g}^{-1}$ となる。
18	解説表3	(mlSTP)	(cm^3STP)
19	解説表4, N_2 導入量 解説表4, He 導入量 解説表4, 比吸着量 解説表4	(mlSTP) (mlSTP) V_s (mlSTP) $\frac{p}{V_s(p_0-p)}$	(cm^3STP) (cm^3STP) V_a (cm^3STP) $\frac{p}{V_a(p_0-p)}$
20	解説付図1, 縦軸	$V_s(\text{cm}^3\text{STP/g})$	$V_a(\text{cm}^3\text{STP/g})$
21	解説付図2, 縦軸	$\left(\frac{p}{V_s(p_0-p)} \right)$	$\left(\frac{p}{V_a(p_0-p)} \right)$

備考1. この正誤票は, 第1刷に対するものです。

2. この規格についての意見又は質問は, 経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) にご連絡ください。

2002.10 日本規格協会 発行